授与機関名 順天堂大学

学位記番号 乙第 2344 号

Successful selection of an infection-protective anti-Staphylococcus aureus monoclonal antibody and its protective activity in murine infection models

(感染防御性抗黄色ブドウ球菌モノクローナル抗体の好適な選抜とマウス感染モデルにおけるその防御活性)

大澤 弘宜(おおさわ ひろよし)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、従来までの感染防御性モノクローナル抗体の作製方法すなわち特定の病原性因子を抗原として予めそれを標的とする抗体を作製するのではなく、半ば網羅的に黄色ブドウ球菌と結合する抗体を作製しこれを感染動物モデルにおける抗感染作用を指標として直接的に選抜することで、黄色ブドウ球菌感染症へ有効な新規抗ペプチドグリカンモノクローナル抗体を初めて見出し、しかもその効果は一部の感染実験モデルではバンコマイシンを凌いでおり、将来的な臨床応用を見据えた意義のある論文である。また、得られた抗ペプチドグリカンモノクローナル抗体の種々の認識エピトープを初めて報告し、さらに、黄色ブドウ球菌感染症では再感染防御免疫が十分に機能しない理由についても、本研究において生成した抗黄色ブドウ球菌抗体の大部分が感染防御に無効であったことおよび感染防御性抗体の生成は稀であったことを根拠に独創的な考察を試みており、細菌学的および免疫学的にも意義のある論文である。

よって、本論文は博士(医学)の学位を授与するに値するものと判定した。